



優しい風の吹く街

第38号 2013年7月発行



宝塚市議会での「トライやる・ウィーク」

(養護学校中等部のMさんと、握手!!!)

6月議会が終わりました。

このたび、宝塚市教育委員会が医療的ケアの必要な子どもたちのために看護師の正式配置を決定したことは朗報でした。

厳しい社会状況下ではありますが、子どもたちや社会的に弱い立場の人のために、よりよい教育環境・権利擁護をめざして、しっかり頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

活動報告～抜粋～

- 4/6 小浜宿まつり
- 4/7 体育協会総合開会式
- 4/15 阪神市議会議長会
- 4/19 議会報告会
- 4/20 民主党自治体議員会議
- 4/24 兵庫県市議会議長会
- 4/26 近畿市議会議長会
- 4/28 西谷女性消防団入団式
- 4/28 ベルサイユのばら植樹式
- 5/10 良元コミュニティ総会
- 5/11 連合兵庫政策フォーラム総会
兵庫県民主教育政治連盟幹事会
- 5/14
～7/5 定例市議会
- 5/17 宝塚若者サポートステーション開所式
- 5/26 宝塚原爆被害者の会総会
- 5/31 手をつなぐ育成会総会
- 6/1・23 女性キャラバン隊活動
- 6/8 阪神政策研究会
- 6/10 兵庫県退職者連絡協議会総会
- 6/13 議会改革検討委員会

ユニットF宝塚 第27回『駅前議会』

5/19



第27回『駅前議会』を宝塚ホテルで開催しました。施政方針についてのフリートークが盛り上がりました。ご参加ありがとうございました。



1. 夢に向かって躍動するまち について

トリプル周年を飛躍の年にするための方策と、わがまちにどのような将来ビジョンを描いているのか。

〈市長答弁〉

トリプル周年を契機として、市民のみなさまが築き上げてきた文化を再認識し、さらにまちづくりの原動力となる郷土への愛着を高めてもらうため、できるだけ多くの市民の参画をいただき記憶に残る周年事業を実施する。「住み続けたい、関わり続けたい、訪れてみたいまちづくり」をコンセプトに、市民のみなさまとともに取り組んでいく。

※トリプル周年(宝塚市政60周年・宝塚歌劇100周年・手塚治虫記念館20周年)

〈2次質問〉

20才のつどい事業を宝塚大劇場で行うことができれば、宝塚歌劇と宝塚市の結びつきが大きくなるのではないかと。

〈副市長答弁〉

多くの人が体験するいい機会になる。詳細に検討に入りたい。

NTN跡地、宝塚ガーデンフィールズ跡地に対する認識と、活力と魅力を生み出す展望について。

〈市長答弁〉

NTN宝塚製作所跡地につきましては、本庁舎に隣接している好立地条件を活かし、本市の行政課題を解決しつつ、魅力ある都市環境の創造を図るため、当該地の一部を公有化し、本市の発展に資する有効な土地活用を図るものである。

宝塚ガーデンフィールズ跡地は、来年20周年を迎える手塚治虫記念館に隣接しており、宝塚大劇場や文化創造館などが立地する本市の観光、文化、商業の中心地。緑をはじめとする現在の良好な環境をできるかぎり保全、活用し、新たな「宝塚文化」の創造とつながるような土地活用を図るため、手塚治虫記念館の北側を対象として、土地取得にむけた協議を阪急電鉄と進めていく。

〈2次質問〉

ガーデンフィールズ跡地は、手塚治虫記念館と文化創造館を結ぶ、面としての拡張部分として、うまく発展させるべきであると思う。例えば、アート・文化ゾーン、社会教育ゾーン、美術館構想、植物園構想・・・等、市民からの声もあるが、どうか。

〈副市長答弁〉

「宝塚文化」の創造にむけた緑豊かな公園、あるいは文化施設など検討していきたい。



2. 教育・子ども施策 について

教育現場におけるICTの活用について。

〈教育長答弁〉

市内で統一した校務支援ソフトを導入し、児童生徒の学籍管理、成績処理、時間割作成などの効率化を図り、子どもたちと向き合う時間を確保するよう努めていく。

〈2次質問〉

本市での通知表などの電子化について。

〈学校教育部長答弁〉

通知表の電子化については教員の勤務時間の適正化にもつながると捉えている。学校現場と協議しながら進めていきたい。



学校給食をめぐる課題について
「給食会計の公会計化」の実施を急ぐべきであるが、どうか。

〈教育長答弁〉
給食費の徴収システムの調達と併せて、食材発注や徴収事務に係る人員、組織などについて検討を進めている。早期の公会計化に向けて進めたい。

〈2次質問〉

公会計化と関連して、献立作成ソフトの導入も必要ではないか。

養護学校などでは、胃ろうなど必要な子どもたちがいる。今の看護師配置で学校園における医療ケアが十分なのか。

〈管理部長答弁〉
栄養管理ソフトの導入と運用について調査研究を進めている。

〈管理部長答弁〉
養護学校に正規の看護師を配置。また、学校教育課に臨時的任用の看護師を配置した。

社会問題化している、いじめや体罰に係る第三者委員設置について、私は以前より、川西市の子どもの人権オンブズパーソン制度のように、条例にもとづく、常駐の相談員と独立した機関であるオンブズパーソンが必要であると、訴えてきた。ぜひ、これから条例化にむけた検討もお願いしたい。

〈市長答弁〉
「いじめ及び体罰に係る子どもの人権擁護委員を設置するとともに相談窓口も開設した。現在はいじめや体罰に特化して要綱で設置していますが、条例化することにより対象範囲を子どもの人権擁護として広げ取り組んでいく。



3. 人権施策 について

本人通知制度について

戸籍謄本などの請求は、原則非公開となっているが、県内では、これを悪用した行政書士や司法書士による不正請求事件が続発した。これを防止するために、第三者に取得されたことを、本人に知らせる「本人通知制度」の導入を始めている。

宝塚市においても、早急にこの制度の導入をすべきであると考え、見解を。

〈市長答弁〉
不正請求及び不正取得は重大な人権侵害であると認識しており、この制度を導入することは個人情報の保護と不正取得の抑制を図るため有効であると考えている。基幹系システムの再構築にあわせてできるだけ早期に実施したいと考えている。



意見

★男女共同参画についてまとめた意見★

少子化の問題は、女性の問題なのでしょうか。男女の問題でもあるし、社会の問題なのではないのでしょうか。フランスや北欧など、女性の就業率の高い国ほど、安心して子どもを産み、育てている実態があります。これらの国に共通するのは、子育て・教育にお金がかからないことと、働きながら子育てできる、安定した生活が保障されていることです。それに対して、我が国はどうでしょう。

保育の質をさげないで、待機児童をなくさない限り、将来不安と貧困を解消しない限り、子どもを産むのはむずかしいのです。つまり、雇用と貧困をめぐる状況の解決が求められているのです。

活動トピックス

市議会議員10年の表彰

「あなたは市議会議員として十年市政の振興に努められその功績は著しいものがありますので第八十九回定期総会にあたり本会表彰規程により表彰いたします

平成25年5月22日

全国市議会議長会会長 佐藤祐文

これからも一生懸命頑張っていきます。



先輩の神本みえ子参議院議員とツーショット♪

「兵庫県退職教職員連絡協議会」の第35回総会に出席しました。



水泳授業の介助ボランティア

今年も良元小と小浜小のプールに入りました。子どもたちは誰もが水のなかでのびのびしています。とっても可愛いです。



宝塚市退職教職員の会 2013春の催し

アサヒビール大山崎山荘美術館を見学した後、伏見へ。

べんがらの美しい「長健寺」で岡田住職の講話を聴きました。



～風のココロ～

「へいわってすてきだね」

沖縄「慰霊の日」追悼式で朗読された与那国島の小学1年生。安里有生さんの素直さあふれる詩には感動しました。

「・・・やさしいところがにじになる。へいわっていいね。へいわってうれしいね。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。・・・」

戦争が終わって68年。いま改めて「平和憲法」を守り続けていかなければならないと、決意しています。

未来を担う子どもたちのために。

◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>